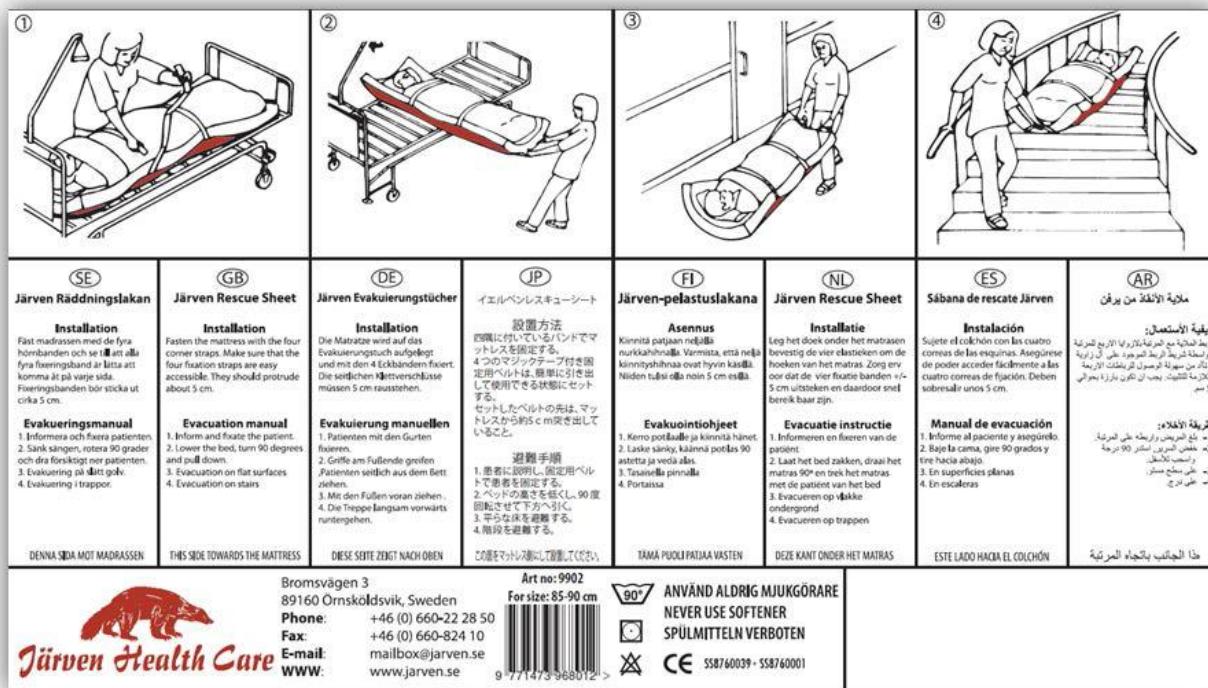


イエルベンレスキューシート取扱説明書

お買い上げいただいたイエルベンレスキューシートには、オリジナル製品であることの証として、下記のラベルが付いています。



輸入発売元

株式会社医療福祉研究所

東京都荒川区西尾久 2-37-7

Tel.03-5855-3450 Fax.03-5855-3451

製造元

Järven AB

重 要

ご使用になる前に、必ずご確認ください。

1. 救助者は、必要なトレーニング（訓練）を受ける必要があります。
2. 定期的にレスキューシートに損傷がないかチェックしてください。
3. 患者をレスキューシートを取付けたマットレスごと持ち上げて運ばないでください。
4. レスキューシートは、必ずマットレスに取り付けた状態で使用してください。
5. レスキューシートをベッドに正しく設置することが重要です。 製品のラベルを読んで、ベッド側となる面を確認し、直接ベッドに敷いてください。
6. ベッドに設置されたレスキューシートの上にマットレスを置き、シートの四隅に付いているバンド（ストラップ）でマットレスにシートを固定してください。ベッドメイキングの際、シート側面のベルクロストラップはシーツで包まず、すぐに引っ張ることができるようにしてください。
7. レスキューシートを取り付けるマットレスは、安全に使用するために体圧分散マットレスを使用してください。また、マットレスは9cm以上のお厚みを推奨します。
8. レスキューシートには、熱源など火気の近くに設置しないでください。製品が損傷し、機能が損なわれる可能性があります。
9. レスキューシートが避難に使用された場合、再び使用する前に、全ての縫い目について点検し、緩みやほつれ、破損等を認めた場合は、修理のために正規代理店へ連絡してください。
10. レスキューシートは、電源供給が停止されると内部のエアが抜けてしまうようなエアマットレスと一緒に使用しないでください。

1. はじめに

イエルベンレスキューシートを開封し初めて使用する際は、本取扱説明書をよく読んでからご使用ください。

1) 医療基準（※日本では医療機器ではありません）

イエルベンレスキューシートは医療用製品であり、MDD 92/43 / EEC に従って CE マークが付けられています。また、医療指令に従った適用基準である SS 876 00 39 を満たしています。

2) ご使用にあたって

イエルベンレスキューシートは、ベッドに寝ているままの患者を迅速に避難、移動させることを可能にし、階段を避難するときにも使用することができます。レスキューシートには人間工学に基づいたデザインが施されており、濡れた場所でも乾いた場所でも滑りやすい強力な素材で作られています。また、レスキューシートには両側面にも握り（ハンドル）が装備されており横方向にも引っ張ることができます。

3) 避難にあたって

火事やその他の緊急事態に備えて何をすべきかについて、実際の避難時には考えている時間がほとんどないので、避難手順については事前によく計画し、さらに避難用具についてよく理解し、それら全てを周知することが非常に重要です。

イエルベンレスキューシートには、避難時に重要な3つのハンドルが、患者の頭・足側に位置する部分に装備されていることをご確認ください。

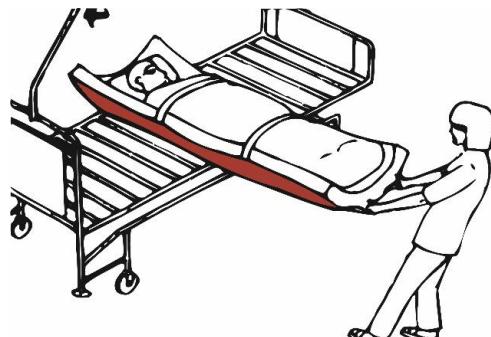
そして側面には、避難の前に患者を固定するためのベルクロストラップがあります。さらに、レスキューシートをマットレスに取り付けるためにシートの四隅にはバンド（ストラップ）が付いています。

患者を効率的かつ安全に避難させる方法の詳細については、次のページをご覧ください。

<避難手順>

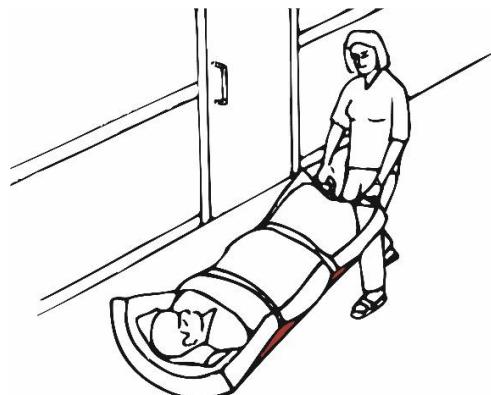
ステップ1：ベッドから避難

- ◆ 避難手順について患者に説明する。また安全のため移動時には頭を持上げたり、布団から手を出すことがないよう声をかける。
- ◆ ベッドの高さをできるだけ低くして固定する。
- ◆ ベルクロストラップを引き出して、患者をマットレス及び布団ごと固定する。
- ◆ 足側のハンドルを使用し、マットレスをベッドに対し 45°C程度回転させる。
- ◆ 救助者は腰を落とし、ハンドルを静かに引き、患者をゆっくりと床に降ろす。



ステップ2：床を避難

- ◆ 足側のハンドルを順手で握り、引っ張って搬送する。
- ◆ 搬送時、救助者は腰を曲げず、背筋と肘を伸ばし、後ろに少し傾くような姿勢をとる。



ステップ3：階段を避難

- ◆ マットレスが一番上の階段を滑り落ちる手前（患者の殿部あたり）まで後ろ向きのまま進む。
- ◆ 片足をマットレスの下に入れ、足で荷重を支える。この状態でハンドルを持ち替え、患者に背中を向け、進行方向を向く。
- ◆ マットレスを腰に当て、滑り落ちてくるマットレスを押し返すように支えながら1段1段、降りる。
- ◆ 訓練を繰り返し、安全に救助できるレベルに達したなら、片手でハンドルを持ち、もう片方の手で階段手すりを握って自分の姿勢をキープしながらの救助が可能です。
- ◆ 階段は歩いて避難してください。マットレスの滑るスピードをコントロールし、決して走らないでください。
- ◆ 階段の避難の際は、救助者の安全を確保することが重要です。滑り落ちてくるマットレスで救助者が姿勢を崩して転倒することがないよう十分注意してください。



4) トレーニング（訓練）について

訓練の主な目的は、避難するスピードの速さを求めるのではなく、正しい技術を学ぶことです。避難訓練で練習を行う際には、気を引き締めて集中し、次の点に留意して実施する必要があります。

そして、重要なことは、トレーニングを繰り返し、定期的に行うことです。

●救助役と患者役

救助役も患者役も、頸椎や腰、膝に問題がある人や妊婦は訓練に参加しないで下さい。

救助役は、必ずヒモ靴など足がしっかりと固定されて滑ったり転んだりしにくい靴を履いてください。

●ベッドからの避難

患者役がマットレス上に寝るとき、頭がマットレスの上部からはみ出でていないか確認してください。避難の際に頭を打つ危険性があります。

●階段の避難

初めて訓練する場合、まず患者役が寝ていない状態のマットレスで階段の避難を体験してみてください。次に患者役がマットレスに寝ている状態でトレーニングします。このとき、何か問題が発生したときのための介助役の人がマットレスの後ろを歩いて、助けることができるようになります。階段の避難は最も難しい技術であり、慎重かつ余分に練習する必要があります。

●訓練用レスキューシート

避難訓練に使用したレスキューシートは、訓練のたびに点検してください（特に縫い目とハンドル）。できれば訓練に使用されるレスキューシートには「訓練用」と表記し、この目的でのみ使用されるようにしてください。

●その他の注意事項

搬送する前に必ず患者役をベルクロストラップでしっかりと固定し、患者役がマットレスから脱落することを防いでください。また腕もしっかりとベルクロストラップの中に入れてください。これにより、避難中に患者役が物体をつかむ危険性が低減されます。さらに、救助者の引っ張りにかかる負担が軽減されます。

2. レスキュー・シートの特徴と性能

イエルベン・レスキュー・シートは、ベッドに寝ているままの患者を迅速に避難、移動させることを可能にし、階段を避難するときにも使用することができます。

レスキュー・シートには人間工学に基づいたデザインが施されており、濡れた場所でも乾いた場所でも滑りやすい強力な素材で作られています。また、レスキュー・シートには両側面にも握り（ハンドル）が装備されており横方向にも引っ張ることができます。

レスキュー・シートは、簡単で安全な避難補助用具です。

材質：ポリアミド、ポリエステル

品質保証：1年

スウェーデン基準：SS876 00 39

3. 開梱と設置

1) 開梱

パッケージが損傷していないことを確認してください。損傷が見つかった場合は、製品を使用する前に製造元または正規代理店や販売店にご連絡ください。

2) 設置

レスキュー・シートはマットレスの下に敷きます。足側と頭側の指定はありません。

"This side up"というラベルを確認し、その面がマットレス側となるよう設置してください。正しいスライディング機能を得るには、正しい面が底面となっていることが重要です。次に、シートの四隅のバンド（ストラップ）でマットレスにシートを固定してください。

これで使用準備完了です。

4. メンテナンスについて

レスキューシートを装着したマットレスを使用する患者が変更する場合、新しい患者が使用する前に、レスキューシートが清潔であることを確認することが重要です。また、定期的に破損や摩耗の兆候がないかを点検します。

下記を参考に、レスキューシートの衛生管理を行ってください。消毒はアルコール系洗浄剤で行うことができます。不明な点は、院内の感染管理責任者または製造元や正規代理店に問い合わせてください。

- 石鹼と水で洗浄してください。柔軟剤は使用しないでください。
- 70~90°Cでの温水洗濯が可能です。（70°C推奨）
- 洗濯時は、ベルクロストラップ同士をくっつけてから洗濯してください。
- 乾燥機（70°Cまで）により乾燥させることができます。

重要！

- ・ 使用する洗浄剤の希釈率や使用方法は、洗浄剤メーカーの指示に従い、安全に使用してください。
- ・ 塩素系洗剤、アルカリ性洗剤は使用しないでください。

5. その他の注意事項

1) 保管

レスキューシートは、乾燥した場所において、常温で保管してください。
直射日光を避けてください。

2) 表示

レスキューシートには、製造年月日、品番、サイズ、お手入れ方法、EAN バーコードが記載されたラベルが付けられています。

3) 保証

製造上の品質不良について製造元の品質保証は有効です。ただし、ユーザーの不注意による取り扱いのために発生した製品の摩耗や劣化、または損害に対しては無効です。

4) 処分方法

レスキューシートを構成する全ての材質はリサイクル可能な材質です。
廃棄する際は、院内における廃棄ガイドラインに従って処理してください。

5) 苦情受付と返品方法

製品の品質に関する苦情は、製造元または正規代理店や販売店へ連絡してください。

そして苦情受付完了後、指示に従って製品を返品してください。

また、輸送による損害については、配送業者の損害賠償保険の対象となります。製品到着時の受取点検において、破損等が認められたら、直ちに配送業者へ連絡してください。